

現地レポート／丸尾 文乃（複合科学研究科、極域科学専攻）

派遣先：ノルウェー

派遣先機関名：The University Center in Svalbard (UNIS)

派遣期間：2013年6月30日～2013年8月10日

2013年7月30日

授業・研究の進捗状況（授業の登録の有無： 有 有の場合：認められない単位）

ノルウェー滞在の六週間のうち、最初の一週間はトロムソ大学のDr. Elizabeth Cooperの野外調査に同行および研究の打ち合わせを行いました。現在、私はUNISが主催するオータムコースに参加しています。このコースのテーマは「Arctic Plants」で、北極の植物を学ぶという目的で開催されています。コースは終盤です。最初の一週間はレクチャーが中心で、二週間は船に乗って野外調査を行い植物採集、土壌採集、環境データの収集を行いました。先週は野外で採集した植物や土壌を研究室で解析しました。今週は、グループごとにデータ解析およびレポートの執筆に追われています。

生活関連状況

UNISが所有する学生寮に滞在しています。自炊生活ですが、各国からのコース参加者が日替わりで自国の料理をふるまってくれるので、普段食べることのできないものを食べれています。治安はかなり良く（人口2000人の町なので）、また白夜なので、放課後にハイキングに行くこともしばしばあります。生活のしにくい点として、物価の高さがあります。ほぼ日本の二倍の物価です。その点以外は、非常に生活のしやすい環境だと感じています。

その他報告すべき事項

特にありません。